

# 図書館だより



はつかいち市民大野図書館

No.35 2013年9月号

〒739-0478

廿日市市大野1328番地

TEL (0829) 54-1120

<http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 小中学生・大学生が活躍しています

大野図書館では、7月に大野東小学校の子ども司書、8月に大野中学校のキャリアウィーク、9月には比治山大学のインターンシップと、若者達が活躍しています。

保育園のおはなし会に参加して、自分で絵本を読んだ時の園児たちの笑顔に感激したこと、図書館整理日には「図書館って、力仕事だったんだ。」と驚いたこと、貸出・返却手続等では、手間取って焦るところに、利用者の皆さんが自然に声かけしてくださり、児童生徒の肩の力が抜けたこと……これらの体験を生かして、是非この児童生徒には、大野図書館の“ごひいきさん”になってもらいたいものです。

皆様のご協力に、職員一同感謝しております。ありがとうございます。



### ♪図書館員おすすめの1冊♪

『姥ざかり 花の旅笠 おだいえこ あずまじにつき 一小田宅子の「東路日記」』 田辺聖子 著 (集英社) 2001年発行

「子供も巣立ち、ゆとりができた女性が友人と旅に出て、パワースポット巡りやグルメ、ショッピング、芝居見物を楽しむ」

「買い込んだ土産を宅配便で送り、帰宅後、旅の思い出をブログに綴る」

まるで現代のような話だが、これは170年前のことである。

筑前国の商家の主婦、53歳の小田宅子が記した和歌交じりの旅日記「東路日記」

天保12年、宅子は同世代の女友達3人と男の使用人3人で「お伊勢参り」に旅立った。

瀬戸内海は船旅。宮島は雨風待ちで4日間滞在し、厳島神社に4回詣で、弥山にも登り、名産の色楊枝を買っている。

金比羅、大阪、奈良、吉野、そして念願の伊勢神宮へ。

しかしここで終わらないのが、江戸の女子旅。次は善光寺参り、さらには日光東照宮、江戸、鎌倉、京都、ふたたび大阪。

古典に造詣の深い彼女たちは行く先々で、名所旧跡を見尽くし、和歌を詠み、歌舞伎見物、買い物とエネルギーに旅を続ける。

昨年泊まった吉野の旅館に、宅子たちも泊まっていたことがわかり、驚き、嬉しかったが、彼女たちは徒歩、こちらは電車とロープウェー。改めて江戸時代の50代の女性のたくましさ、信仰心、好奇心に感服した。

この秋、この本片手に歴史めぐりの旅はいかがですか。



## 9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3	4 たんぽぽ 妹背	5 たんぽぽ 阿品東 阿品西	6 たんぽぽ おおの	7
8	9 休館	10	11 たんぽぽ 梅原	12	13 たんぽぽ 吉和	14
15	16	17 休館	18 たんぽぽ 鳴川	19	20 たんぽぽ おおの	21
22	23	24 休館	25	26 館内 整理日	27 たんぽぽ 原	28 おはなし かい 読書会
29	30 休館					

## 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 たんぽぽ 妹背	3 たんぽぽ 阿品東	4 たんぽぽ おおの	5
6	7 休館	8	9 たんぽぽ 梅原	10	11 たんぽぽ 吉和	12
13	14	15 休館	16 たんぽぽ 鳴川	17 たんぽぽ 阿品西	18 たんぽぽ おおの	19 読書会
20	21 休館	22	23 たんぽぽ 深江	24 館内 整理日	25 たんぽぽ 原	26 おはなし かい
27	28 休館	29	30	31		

はつかいち市民図書館のホームページや各図書館の予約カード  
で予約した本を、たんぽぽ号の巡回時にお受取・ご返却するこ  
ともできます。

### おおのコース(第1・3金曜日)

9月6日・9月20日/10月4日・18日

- ① 8区集会所 ..... 10:10~10:25
- ② 八坂一丁目 ..... 10:35~10:50
- ③ 鳴川(八坂神社下) ..... 11:00~11:15
- ④ 梅原市営住宅 ..... 11:25~11:40
- ⑤ 対巖山集会所 ..... 13:10~13:25
- ⑥ 対巖山一丁目 ..... 13:30~13:45
- ⑦ 青葉台集会所 ..... 13:50~14:05
- ⑧ 柿の浦集会所 ..... 14:10~14:25
- ⑨ 宮島口上一丁目 ..... 14:30~14:50
- ⑩ 1区集会所 ..... 15:00~15:15
- ⑪ 2区集会所 ..... 15:25~15:40

### 吉和コース(第2金曜日)

9月13日/10月11日

- ① 吉和保育園 ..... 10:45~11:05
- ② 吉和市民センター ..... 11:15~11:45
- ③ 吉和学園 ..... 13:00~13:25
- ④ 友和保育園 ..... 14:30~15:00

### 原コース(第4金曜日)

9月27日/10月25日

- ① 原保育園 ..... 10:00~10:50
- ② ふれあいライフ原 ..... 11:00~11:30
- ③ 原市民センター ..... 11:35~12:55
- ④ 原小学校 ..... 13:00~13:30
- ⑤ 宮園市民センター ..... 13:45~14:15
- ⑥ 宮園保育園 ..... 14:20~15:00

### 保育園コース

(各巡回コースの水曜日・木曜日)

10:30~11:30

- ① いもせ保育園 (第1水曜日)
- ② 梅原保育園 (第2水曜日)
- ③ 鳴川保育園 (第3水曜日)
- ④ 深江保育園 (第4水曜日)
- ⑤ 阿品台東保育園(第1木曜日)
- ⑥ 阿品台西保育園(第2木曜日)

## ★図書館員★オススメ

### こどものほん 《星・宇宙》<sup>そら</sup>

#### ●『あめのちゆうやけ せんたくかあちゃん』

(こどものとも2013/4 福音館書店  
さとうわきこ/さく・え)

かあちゃん、今日は川でせんたく。おかしな物が流れてきたので洗ってみたら、おほしさまとおつきさま。きれいになったけど、さて、どうやってお空に帰ればいいのか？子どもたちに大人気の『せんたくかあちゃん』シリーズ3作目です。

#### ●『わたしのワンピース』

(にしまきかよこ/えとぶん こぐま社 E二)

空から落ちてきたまっしろなきれで作ったワンピース。お花畑を散歩すれば花模様に。雨が降ってくれば水玉模様に。さて最後は何の模様に？星空のページの静けさに想像がふくらみます。子どもさんと会話を楽しみながら読める1冊です。

#### ●『おそらにはてはあるの？』

(佐治晴夫/文・井沢洋二/絵 福音館書店 Eサ)

宇宙物理化学者佐治氏の科学絵本。誰もが子どもの頃に抱く疑問が、やさしい言葉でおはなしを語るように解説されています。読み終わると宇宙の深遠な真理まで導かれるようです。同氏の一步すすめた宇宙の本『夜はなぜあるの？』(日本書籍)も、あわせてどうぞ。

#### ●『空の絵本』

(長田弘/作 荒井良二/絵 講談社 E才)

雨上がり、すきとおっていく空気。さした光は夕暮れに。そして星がきらめき、満月が。長田弘の詩と荒井良二の絵の調和がページを追うごとに深まります。世界が今日もやさしい眠りにつけますように。

## お父さん図書館員のひと一言 ①

中国生まれのウサちゃんとの別れをととても悲しんでいる、あのカイバノフスキーのモデルとなった男性図書館職員が、日々の出来事や本の紹介を行うゆる〜いコーナーです。

いやー毎日暑いですね〜。夏バテしてませんか？

さて、7月号のでき如何によっては、編集長からこのコーナーの打ち切りを宣告されるのではないかと・・・ハラハラもんでした。こうして皆さんとまたお会いすることができてうれしいです(喜)。

盆過ぎにこの原稿に取りかかっています。我が家では夏の終わりの風物詩となりつつある夏休みの宿題の追い込みです。『日記や観察物以外は早く終わらせんさい。』と言ってたんですがねー。

「算数のプリントがない」『探しんさい』、「自由研究何にしようかー」『えっ、まだそこ!』、「ミニトマト何個できたかいねー」『毎日観察せんけーよ、トマトに聞いてみんさい』はあ〜情けない。でも、そういえば親の私も計画どおり出来なかったっけ。仕方がない。来年は頑張りましょう。

来年のためにこんなの見つけときましたよ!

『身近な素材でつくる小学生のわくわく工作』  
(成美堂出版編集部/編 750/ミ)



宿題、間に合うかなー・・・  
まあ〜無理でしょう。  
11月号でまたお会いしましょう。それでは・・・

### 読書会

日時 およびテキスト

◆ 九月二十一日(土) 十時〜十二時

阿川 佐和子 著

『聞く力』

◆ 十月十九日(土) 十時〜十二時

藤沢 周平 著

『白き瓶』

場所 廿日市市大野市民センター

第一会議室

参加料 千円

参加のしかた等詳しい内容については  
図書館までご連絡ください。

# 新しく入った本

8月から、はつかいち市民大野図書館に入った本の一部です。お読みにないたい本が貸出中の場合は、ご予約できますので、カウンターまたは、はつかいち市民図書館のホームページからお申込みください。本が返却されたい、ご連絡いたします。

また大野図書館内には、週毎に新刊リストを置いておりますので、併せてご利用ください。



	タイトル	著者名
一 般 ・ 文 学	UNTITLED	飛鳥井千砂／著
	花や咲く咲く	あさのあつこ／著
	死神の浮力	伊坂幸太郎／著
	断固として進め	江上剛／著
	離れ折紙	黒川博行／著
	アクティブメジャーズ	今野敏／著
	無垢の領域	桜木紫乃／著
	襲名犯	竹吉優輔／著
	正妻 徳川慶喜-	林真理子／著
	お任せ!数学屋さん	向井湘吾／著
	自分を好きになる方法	本谷有希子／著
	ホテル・モーリス	森晶麿／著
	大地のゲーム	綿矢りさ／著
	原風景のなかへ 日本-紀行・案内記	安野光雅／著
	僕の父は母を殺した	大山寛人／著
	駅物語	朱野帰子／著
	共震	相場英雄／著
	王になろうとした男	伊東潤／著
	ドラゴンフライ	河合莞爾／著
	喧嘩猿	木内一裕／著
	ファイヤーボール	富樫倫太郎／著
	七色の毒	中山七里／著
	たぶんねこ	畠中恵／著
	ポンチョに夜明けの風はらませて	早見和真／著
	風景を見る犬	樋口有介／著
	爪と目	藤野可織／著
	鸚鵡楼の惨劇	真梨幸子／著
	赤目姫の潮解	森博嗣／著
	千両かんばん	山本一力／著
	罪なき者よ、我を撃て	渡辺容子／著
	晴れたり曇ったり	川上弘美／著
	オレって老人?	南伸坊／著
文士の友情	安岡章太郎／著	
耐えて、咲く 白血病-闘病記	大塚範一／著	

## 《編集後記》

「近頃、日の落ちるのが早くなったなあ」と感じませんか?そろそろ今年の猛暑も終わりにしたいものですね。

さて「秋深き 隣は何をするひとぞ」といいますように、何をするにもいい季節がやって来ます。もちろん、図書館では、「読書の秋」を特に応援しています。是非、お気に入りの作品を読み返してみませんか?